

れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち
れいはい



せかいを せいふくした ダビデ
「しゅの れいが
はげしく くださった ダビデ」

いのり _____ しかいしゃ
しとしんじょう _____ みんなで
さんび _____ しんさんびか 193 ばん (はるのかぜのせいれい)、びっくりおどろいた (2021 ねんこどもさんび)
せいしょ _____ しへん 78:70~72、I サムエル 16:23

詩篇78:70~72、I サムエル 16:23 主はまた、しもベダビデを選び、羊のおりから彼を召し、乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようにされた。彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。(詩篇78:70~72)

みことば せかいを せいふくした ダビデ「しゅのれいが はげしくくださった ダビデ」 しかいしゃ

ダビデは、家から遠く離れた牧場で、羊の世話をする羊飼いでした。まわりに助けてくれる人はいませんでしたが、父親からまかされた羊をひとりで守って、めんどうをみていました。ある日、預言者サムエルが来て、ダビデに油をそそいで、神様のみことばを伝えました。「私はイスラエルの王になるんだな」「かならず救い主キリストが来られるのだな」この日以来、ダビデに神様の霊が激しく下るようになりました。ひとりで羊を飼いながら神様をほめたたえるすてきな詩を書きました。羊をつかまえに来る獅子や熊を石を投げて殺して、羊を守りました。また、ダビデが立琴でさんびすると、悪い霊が離れて行きました。神様を愛して、契約の箱を重要に思っていたダビデは、やがて王になってから、契約の箱を置く神殿を建てる準備をしました。

いのり _____ いっしょに おおきなこえで
いのりましょう

かみさま ありがとうございます！ダビデのように、いま おさないとき せいれいに みたされますように。いま せかいを せいふくする おくぎを あじわいますように。いきておられる イエス・キリストの みなによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり _____ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム _____ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち
✓チェックしよう

げつよう

かよう

すいよう

もくよう

きんよう

どうよう

みことば あんしょう

あま〜い
133

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

14

げつようび

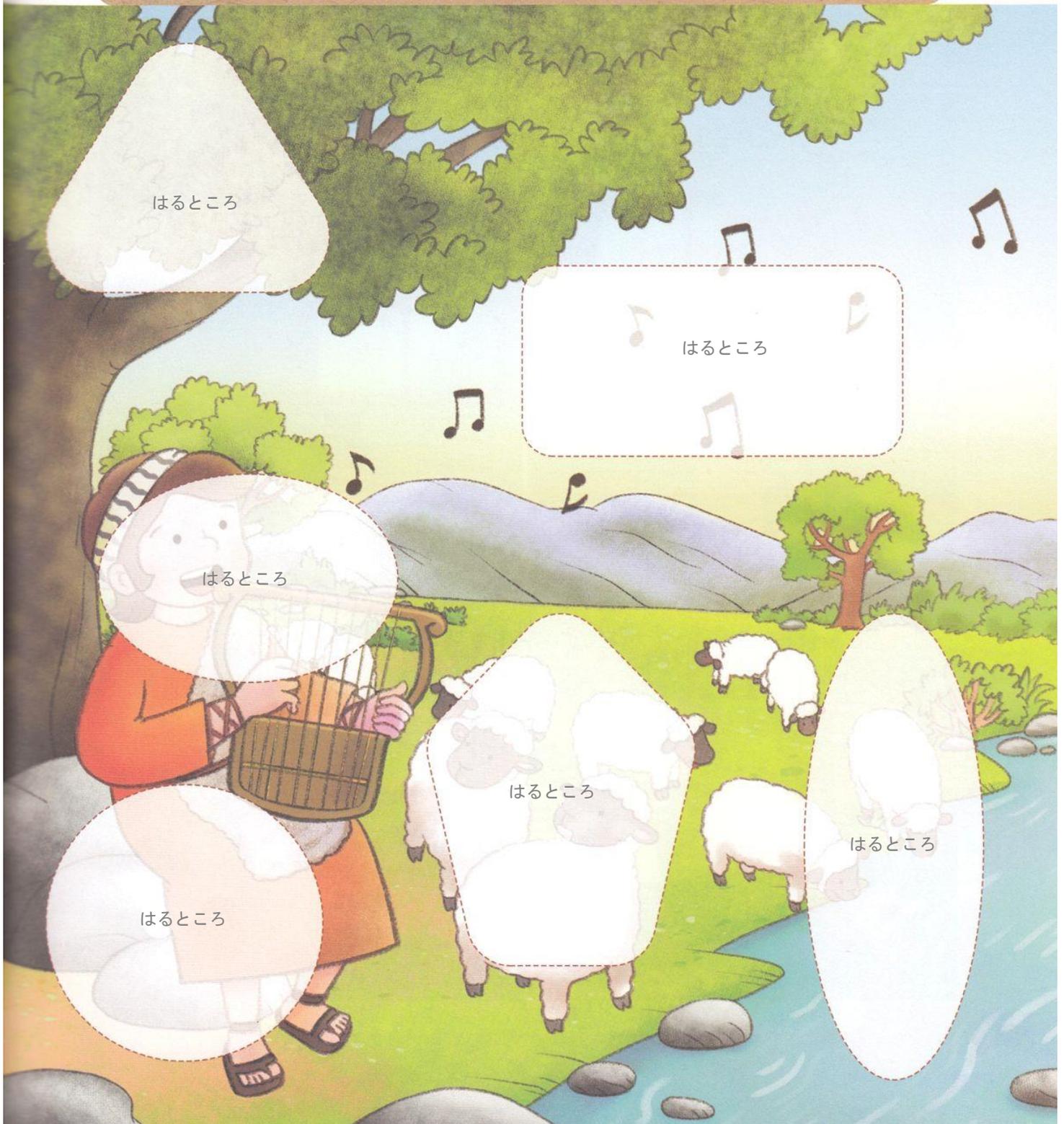
しゅ は また、
しもべ ダビデを えらび、
ひつじの おりから
かれを めし、

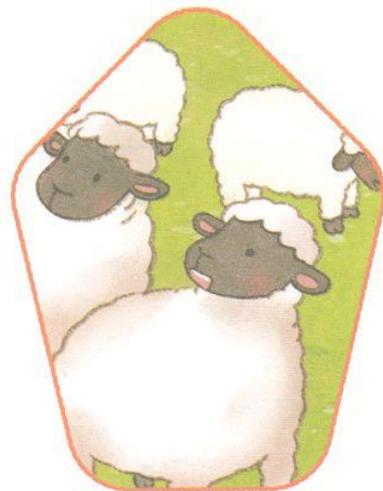
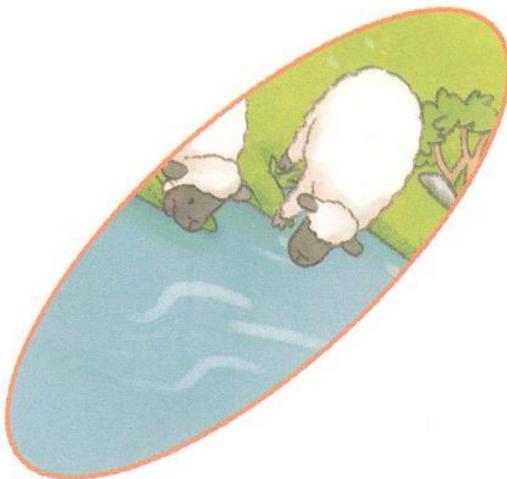
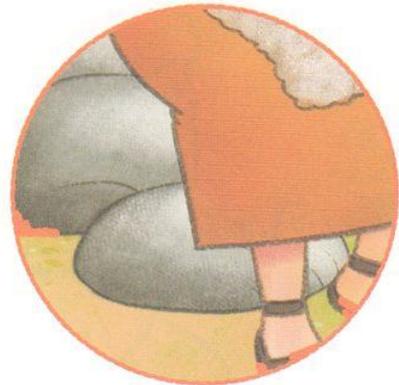
しへん 78 しょう 70 せつのみことば



ダビデは ひつじを かう ちいさい しごとも いつも さいぜんを
つくしました。そして そのなかで しゅなる かみさまを ほめたたえ
かみさまと ともにいる じかんを あじわいました。かみさまは
ダビデを おうとして あらかじめ そなえられ この おくぎを
あじわうように してくださいました。したの えの あいた ところに
あう えを つぎのページから みつけて はりましょう。

じゅんびするもの | はさみ、のり、つぎのページ





★ はーい！
わたしです！ ★

かくしんの ないようを こころに きざみましょう

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
したの あいている ところに あう ことばを かきましょう。



＊あるひ、よげんしゃ サムエルが きて、

に を 、

かみさまの を

。

このひ いらい、ダビデに

の が

ように

なりました。

ダビデ、あぶら、そそいで、みことば、つたえました
かみさま、れい、はげしく くだる

どこ？

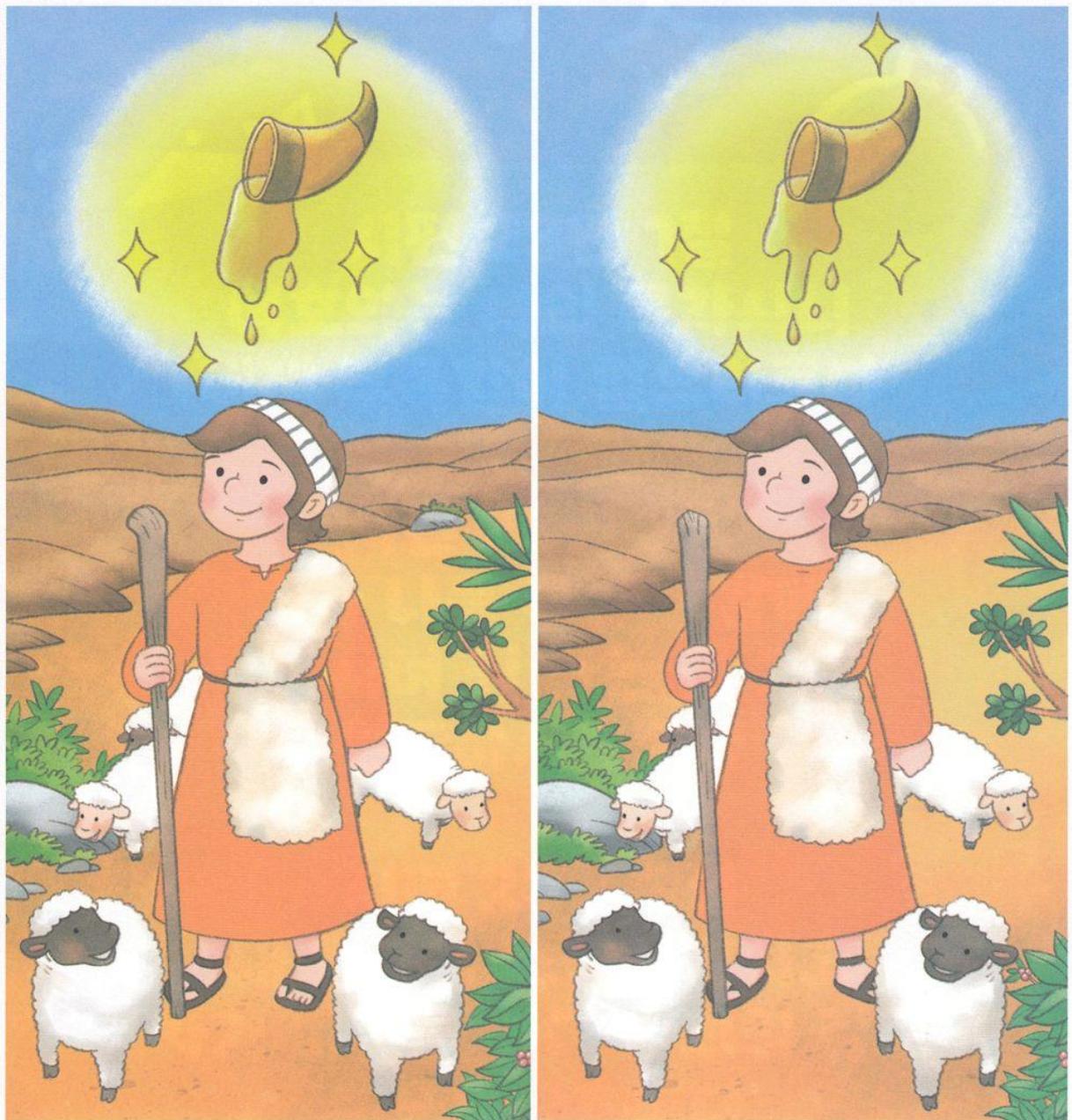
かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう

17

もくようび

サムエルから あぶらを そそがれた ダビデは かみさまの れいが
はげしく くだるようになり ました。かみさまの れいが はげしく
くだった ダビデの すがたは どんな すがた だった でしょう か。
したの 2つの えの ちがい 7つを みつけましょ う。

ちがう ところ | 7つ



ひょうげんしょう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

いっしゅうかん かみの こどもの しゅくふくを あじわいましたか。
こんしゅう かみさまが とともに おられた なかで いちばん おもいだす
ことや かんがえを えか じで にっきに かいて ひょうげんしましょう。

18

きんようび



237

ワーク

こくいん
ね
たいしつ

たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
こころに きざみましょう

「しゅは わたしの ひつじかい」という ダビデの こくはくの
ように わたしも かみさまに かんしゃの さんびと こくはくを
することができます。しへん23へんを もくそう しながら
じを なぞって かいて つぎの ページの えに きれいな
いろを めりましょう。



じゅんびするもの | いろを める どうぐ、つぎのページ

しへん23ペン1せつ
しゅ^わは わたしの ひつじかい。
わたしは、とぼしいことが
ありません。

しへん23ペン2せつ
しゅは わたしを
みどりの まきばに ふさせ、
いこいの みずの ほとりに
ともなわれます。

しへん23ペン3せつ
しゅは わたしの
たましいを いきかえらせ、
みなのため、
わたしを ぎの みちに
みちびかれます。

しゅは わたしの ひっじかい

